

## ニホンザル管理事業実施計画書

令和6年度ニホンザル管理事業実績報告書（県実施分）	・・・	p 3～6
令和8年度ニホンザル管理事業実施計画書（県実施分）	・・・	p 7～10
令和6年度ニホンザル管理事業実績報告書（市町村分）	・・・	p 11～22
令和7年度ニホンザル管理事業実施計画書（市町村分）	・・・	p 23～34

令和7年8月

宮城県環境生活部自然保護課



令和6年度

ニホンザル管理事業実績報告書(県実施分)

令和7年8月

宮城県環境生活部自然保護課



令和6年度ニホンザル管理事業実施計画の実績と評価

宮城県

R6計画	R6実績	評価
<p><b>1 被害防除対策</b></p> <p>(1) 被害防除に関する目標(県全体):各市町村の目標額を集計して算出 ※管理計画に基づく目標:長期的な低減を目指すため、最低でも前年度の被害額を下回るよう、各市町村の目標額について実現可能な助言等を行う。</p> <p>(2) 鳥獣被害防止総合支援交付金等による追い払い、捕獲及び研修会等の対策への補助。</p> <p>(3) 市町村における被害防止体制への支援、指導。</p>	<p><b>1 被害防除対策</b></p> <p>(1) 農業被害額は845万円(速報値)となり、過去3年間の平均647万円を上回った。</p> <p>(2) 鳥獣被害防止総合対策交付金により、6事業実施主体における追い払い、有害捕獲活動及び侵入防止柵の設置等を補助した。 (仙台市、白石市、蔵王町、七ヶ宿町、丸森町、加美町)</p> <p>(3) 鳥獣被害防止総合対策交付金の活用や被害防止計画の更新等について支援・指導した。</p>	<p>農山漁村なりわい課 農作物被害の軽減に向けて、引き続き被害防止対策の推進・支援を行う。</p> <p>農山漁村なりわい課 農作物被害の軽減に向け、引き続き交付金の活用により、追い払いや捕獲等の対策を支援する。</p> <p>農山漁村なりわい課 引き続き交付金の活用等について支援・指導を行う。</p>
<p><b>2 個体数管理</b></p> <p>(1) 鳥獣被害防止総合支援交付金等による捕獲わなの購入及び有害捕獲等経費、捕獲(狩猟、わな設置)に関する研修会開催補助。</p> <p>(2) 群れの再評価等 これまで収集された評価データのほか、新たに分裂・合流した群れ及び評価時期の古い群れの再評価を検討する。</p>	<p><b>2 個体数管理</b></p> <p>(1) 鳥獣被害防止総合対策交付金により、6事業実施主体における追い払い、有害捕獲活動及び侵入防止柵の設置等を補助した。 (仙台市、白石市、蔵王町、七ヶ宿町、丸森町、加美町)</p> <p>(2) 令和6年度の調査結果も踏まえ、評価基準に当てはめ、6群を再評価した。また、市町村の調査結果により、1群を見直した。</p>	<p>農山漁村なりわい課 農作物被害の軽減に向け、引き続き交付金の活用により、捕獲活動等を支援する。</p> <p>自然保護課 人馴れが進み、評価が低い群れもみられたため、適宜、市町村と情報共有を図っていく。</p>
<p><b>3 生息環境管理</b></p> <p>(1) 緩衝帯設置の推進 農作物被害防止対策に関する研修会の開催等により、農地周辺の環境整備を推進する。</p> <p>(2) 活用できる補助事業等の一覧表を整理し、ホームページや各種関連会議で情報提供を行うことで、農地周辺の未整備森林の解消を支援する。</p> <p>(3) モニタリング調査 イ 生息状況調査 現地調査及び地域住民、市町等の関係者からの聞き取りとGPS等電波発信機装着個体の追跡等により、県内に生息する群れの個体数及び遊動域の変化について、状況を把握する。 ロ 被害状況調査 GPS等電波発信機装着個体及び属する群れの行動追跡調査を実施し、遊動域の変化や利用環境の特性等について解析を行う。 ハ 捕獲状況調査 各市町村の捕獲個体データを収集し、状況を把握する。</p>	<p><b>3 生息環境管理</b></p> <p>(1) 集落ぐるみの鳥獣被害対策モデル事業等により研修会を開催し、環境整備の重要性を周知しながら対策の推進を図った。</p> <p>(2) 森林整備に活用できる補助事業の情報をホームページに掲載し、周知を図った。また、各種関連会議の場で事業に関する情報提供を行った。</p> <p>(3) イ ・県内の群れの遊動域が変動していることが判明し、ポピュレーション図を修正した。 ・調査結果から、令和6年度現在で県内61群、群れ個体数2,877頭が生息していると推定された。 ロ ・GPS首輪を用いた行動追跡調査の対象群を6群とし、個体捕獲・装着を行った。 ハ ・県全体で、前年比14%増の311頭を捕獲するに至った。</p>	<p>農山漁村なりわい課 環境整備の推進について、引き続き地域の取組を支援する。</p> <p>森林整備課 引き続き、補助事業等の周知を図り、農地周辺の未整備森林の解消を支援していく。</p> <p>自然保護課 群れの変動については、引き続き調査を続けることで、状況把握に努めたい。</p> <p>自然保護課 被害抑制と遊動域の把握のため、引き続き調査を行っていく。 自然保護課 引き続き、市町村と連携し、被害抑制に努めたい。</p>

R6計画	R6実績	評価
<p>4 その他</p> <p>(1) 事業を円滑に実施するため「鳥獣被害防止特措法」に基づき、市町村鳥獣被害防止計画の策定を支援する。 (計画作成済み市町村 サル対象15市町) ※ R5.4末時点</p> <p>(2) 農作物被害対策の指導を担う職員を育成し地域での対策を推進する。</p> <p>(3) 地方振興事務所単位の広域連携会議等において、被害状況や防除策等の情報交換、研修会等を実施し、被害防止を図る。</p> <p>(4) 管理計画区域市町が実施計画書を作成する際に、県の調査及び群れの評価データを提供し、市町村間の調整や、被害防除を優先した計画策定の支援や助言を行う。</p> <p>(5) 関係隣接県(山形及び福島県)と生息(遊動域)の状況、農林作物被害状況、捕獲状況、各種管理対策について情報交換を行い、管理事業の効果的な実施に向けて連携を図る。</p> <p>(6) 管理計画に基づく管理事業は、幅広い関係者の理解と協力が必要なことから、実施状況についてホームページ等を通じ公表するほか、管理計画の趣旨やサルに利用されにくい農地・集落管理についても、市町と協力して、鳥獣被害対策関連行事を通じた普及啓発を図る。</p> <p>(7) 管理事業及び管理計画の見直しの検討等を行うため、次の会議を開催する。</p> <p>イ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会ニホンザル部会 管理計画の内容及び新たな指標に基づく関係市町の実施計画策定とその実績について分析・評価の見直し等を行う。</p> <p>ロ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会 ニホンザル部会で管理計画が見直された場合は、その内容について検討し、関係者の合意形成を行う。</p> <p>(8) 林床等の屋外で栽培される特用林産物の被害防除対策等について情報提供を行う。</p>	<p>4 その他</p> <p>(1) ニホンザルを対象鳥獣とする7市町における計画の更新を支援した。 (角田市、登米市、大崎市、川崎町、松島町、色麻町、加美町)</p> <p>(2) 県・市町村担当者を対象とした農林水産省主催の研修に参加を促し、被害対策に係る知識及び技術の取得を図った。(18名参加)</p> <p>(3) 県内4圏域(大河原、仙台、東部、気仙沼)において地域連携会議を開催し、効果的な被害防止対策の実施に向け、情報交換等を行った。</p> <p>(4) ・市町村との協議においては群れ評価に沿った捕獲方法とするよう依頼し、特に多頭捕獲による群れの遊動域の縮小が見込まれる場合や全頭捕獲の場合には隣接群の追い上げ・追い払いを徹底するよう助言している。</p> <p>(5) 適宜、隣接県と電話による情報交換を行った。</p> <p>(6) ・必要に応じて、市町村関係課との意見交換を行った。 ・合わせて、説明に必要な資料などを、調査受託者に作成を援助してもらった。</p> <p>(7)</p> <p>イ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会ニホンザル部会 ・令和6年7月31日に開催し、群れの評価に関する見直しを行った。</p> <p>ロ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会 ・令和6年8月9日に開催し、群れの評価に関する見直しを行った。</p> <p>(8) 県内各地に配置されている林業普及指導員等が、普及活動を通じて、随時被害防止技術の情報提供を行った。</p>	<p>農山漁村なりわい課 適正な計画内容となるよう、引き続き計画の作成及び変更を支援する。</p> <p>農山漁村なりわい課 各地域において効果的な被害対策が推進されるよう研修会を開催するほか、引き続き国主催の研修への参加を促す。 農山漁村なりわい課 近隣市町村との連携強化を図るため、引き続き連携会議等を開催する。</p> <p>自然保護課 群れ評価に沿った捕獲になるよう、引き続き市町村に理解を求めている。</p> <p>自然保護課 今後も適宜、必要に応じて情報交換を行っていく。</p> <p>自然保護課 今後も継続して関係者と協力しながら、普及啓発を行っていく。</p> <p>自然保護課</p> <p>年次計画及び実績、第五次計画の一部改正について説明し、了承を得られた。</p> <p>林業振興課 生産者のニーズに応じて引き続き、被害防止技術等について情報提供する。</p>

令和6年度

ニホンザル管理事業実績報告書(市町村実施分)

令和7年8月

宮城県環境生活部自然保護課



令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

白石市

R6計画	R6実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 1.45 ha (自動入力)R5被害軽減目標値 1.49 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 2,633 千円 (自動入力)R5被害軽減目標値 2,705 千円</p> <p>(3) 作物 稲、豆類、果樹、野菜、いも類</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 2.53 ha</p> <p>(2) 金額 4,549 千円</p> <p>(3) 作物 稲、果樹、野菜、いも類</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 銃器・花火による群れの追い上げ及び捕獲の実施</p> <p>(2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助</p> <p>(3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 銃器・花火による群れの追い上げ及び捕獲の実施</p> <p>(2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助</p> <p>(3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 4593 千円 捕獲事業:408千円 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会:3,979千円 電柵等への補助金:206千円</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 100 頭 発信機装着の増設数 0 頭 発信機装着の更新基数 3 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 50 頭 発信機装着の増設数 0 頭 発信機装着の更新基数 2 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>放任果樹の除去等、有害鳥獣の生息環境を整備 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>放任果樹の除去等、有害鳥獣の生息環境を整備 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進</p>	<p>一部整備を行ったものの、急傾斜等による田畑の管理が困難な場所が多く、耕作放棄地も増加しており、地域全体での環境管理が進まない。</p>
<p>5 その他</p> <p>被害防除の研修会を開催し、自己防除の啓発を図る</p>	<p>5 その他</p> <p>被害防除の研修会を開催し、自己防除の啓発を図る</p>	<p>斎川地区にて研修会を開催し、自己防除の啓発を図ることができた。</p>

令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

角田市

R6計画	R6実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 0.00 ha (自動入力)R5被害軽減目標値 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 0 千円 (自動入力)R5被害軽減目標値 0 千円</p> <p>(3) 作物 未成熟トウモロコシ、カボチャ、果樹類</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.00 ha</p> <p>(2) 金額 0 千円</p> <p>(3) 作物 トウモロコシ、かぼちゃ、柿等</p> <p>(4) その他</p>	<p>ハナレザルによる農作物被害の発生はあったが、軽微なものであった。 実施隊員による追い払い、定期パトロール等、また、農業者による追い払いにより被害を最小限にとどめることができた。</p>
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 食べない野菜、果実等放置の防止を周知</p> <p>(2) 定期的パトロールの実施</p> <p>(3) 銃器による追い払い、捕獲の実施</p> <p>(4) 被害内容に応じた諸対策の提案</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 機会を捉えエサとなるものを放置しないよう呼びかけた。</p> <p>(2) 7月初旬から翌年3月初旬まで、実施隊員による定期的パトロールを実施した。</p> <p>(3) 定期的パトロール時や出没时间に追い払い、捕獲を実施した。捕獲はなかった。</p> <p>(4) 被害相談等に際し、自宅の戸締りや同作業場に収穫作物を置かないことを指導、また電気柵設置等の被害対策を紹介した。</p>	<p>年間被害対策費合計 717 千円 住民に対し、食物残さや収穫物をニホンザルが発見しやすい場所に置かないなど、被害を呼び寄せない対策を推奨するとともに、実施隊員2名による定期パトロールや追い払い等により、ごく軽微な被害にとどめた。</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 5 頭 発信機装着の増設数 0 頭 発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 0 頭 発信機装着の増設数 0 頭 発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>昨年に引き続き捕獲に努めたが、捕獲実績はなかった。しかし、結果として巡回による被害抑止が図られた。</p>
<p>4 生息環境管理</p> <p>実施隊パトロール等による生息域の非拡大</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 実施隊員により、被害防止パトロールを実施した。</p>	<p>実施隊員による定期パトロールは、地域の出没时间の収集や被害抑止に効果的であり、生息環境の拡大防止に有効と推量される。</p>
<p>5 その他</p> <p>住民の被害防止意識の啓発、向上</p>	<p>5 その他</p> <p>(1) 被害相談時に防止のための自己防止対策等を提案した。</p>	<p>依然として住民の被害防止意識の向上が課題であり、引き続き被害防止のための備え等、意識向上に努めていくことが引き続き重要な視点と思料される。</p>

令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

蔵王町

R6計画	R6実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 0.08 ha (自動入力)R5被害軽減目標値 0.01 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 149 千円 (自動入力)R5被害軽減目標値 20 千円</p> <p>(3) 作物 林檎、スイートコーン、白菜、長芋、デントコーン、トマト、南瓜、枝豆</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.80 ha</p> <p>(2) 金額 1,228 千円</p> <p>(3) 作物 林檎、スイートコーン、白菜、長芋、デントコーン、トマト、南瓜、枝豆</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) ・蔵王町農作物有害鳥獣対策協議会町補助金 7,250千円</p> <p>(2) ・野生鳥獣被害防止施設(電気柵等)設置事業補助金 2,340千円 ・蔵王町狩猟免許所得促進事業補助金 729千円 飼料作物畑周囲への設置状況は高く、効果はあるとの報告を受けている。</p> <p>(4) 侵入防止対策の強化等を指導しているが、電気柵の管理が難しく、雑草が電気柵へ接触し漏電している箇所から侵入され被害が出ていることも多く、改善の余地があるものと推測される。</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 銃器及び有害鳥獣駆逐用花火を併用した効果的な追払い、捕獲の実施。</p> <p>(2) 電気柵、耐用性隔障物の設置に対する補助を実施。</p> <p>(3) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 9,875 千円</p> <p>・蔵王町農作物有害鳥獣対策協議会町補助金 7,750千円</p> <p>・野生鳥獣被害防止施設(電気柵等)設置事業補助金 1,710千円</p> <p>・蔵王町狩猟免許所得促進事業補助金 415千円</p> <p>飼料作物畑周囲への設置状況は高く、効果はあるとの報告を受けている。 侵入防止対策の強化等を指導しているが、電気柵の管理が難しく、雑草が電気柵へ接触し漏電している箇所から侵入され被害が出ていることも多く、改善の余地があるものと推測される。</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 50 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 2 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 11 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 2 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>目撃や被害報告があった農家へ耕作地と生息地である森林等との間について除草を行うよう指導し、森林等から農地へ出没し難い環境づくりに努めた。</p>	<p>防除対策は行っているが、里山への出没が多くなった。また、耕作地又は宅地と生息地である森林等との間を除草することにより、人気の少ない山林付近の農地又は宅地でも出没を抑制する効果がみられた。</p>
<p>5 その他</p> <p>住民の被害防止意識の啓発、向上</p>	<p>5 その他</p> <p>南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会と連携して必要な対策を講じた。</p>	<p>今後も引き続き南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会との広域的な被害対策を実施し、被害拡大防止に努めていく。</p>

令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

七ヶ宿町

R6計画	R6実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画)</p> <p style="padding-left: 20px;">R6被害軽減目標値→ 0.24 ha</p> <p style="padding-left: 20px;">(自動入力)R5被害軽減目標値 0.28 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画)</p> <p style="padding-left: 20px;">R6被害軽減目標値→ 263 千円</p> <p style="padding-left: 20px;">(自動入力)R5被害軽減目標値 755 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p style="padding-left: 20px;">果樹、水稻</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積</p> <p style="padding-left: 20px;">0.75 ha</p> <p>(2) 金額</p> <p style="padding-left: 20px;">554 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p style="padding-left: 20px;">稲・飼料作物・野菜</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵等設置推奨の継続</p> <p>(2) 追払いの実施</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵等設置の推奨</p> <p>(2) 追払いの実施</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 16743 千円</p> <p>電気柵の設置の効果により面積は増えたが、被害金額は減少してきているため今後も電気柵設置の推奨を行っていく。</p>
<p>3 個体数管理</p> <p style="padding-left: 20px;">個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">有害鳥獣捕獲による想定捕獲 200 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の増設数 3 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p style="padding-left: 20px;">個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">有害鳥獣捕獲による想定捕獲 36 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の増設数 2 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の更新基数 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 農作物収穫残渣の除去</p> <p>(2) 耕作放棄地の軽減</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>残渣は減るようになったが、耕作放棄地の軽減には至らなかった。</p>	<p>周知徹底、追払い隊による呼びかけ等を積極的に行っていく必要がある。</p>
<p>5 その他</p> <p style="padding-left: 20px;">南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会との広域的な被害対策実施。</p>	<p>5 その他</p> <p>効率的な追払い活動の実施及びに生息調査、捕獲活動を実施した。</p>	<p>効率的な追払い活動並びに生息調査、捕獲活動を行った。</p>

令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

川崎町

R6計画	R6実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画)</p> <p style="padding-left: 20px;">R6被害軽減目標値→ 0.25 ha</p> <p style="padding-left: 20px;">(自動入力)R5被害軽減目標値 0.99 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画)</p> <p style="padding-left: 20px;">R6被害軽減目標値→ 309 千円</p> <p style="padding-left: 20px;">(自動入力)R5被害軽減目標値 336 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p style="padding-left: 20px;">豆類、特用作物、芋類、野菜</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積</p> <p style="padding-left: 20px;">0.68 ha</p> <p>(2) 金額</p> <p style="padding-left: 20px;">1,024 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p style="padding-left: 20px;">稲、野菜、いも類</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 実施隊による捕獲活動の実施</p> <p>(2) 電気柵等の普及、補助</p> <p>(3) 実施隊による週一回の町内パトロール</p> <p>(4) 狩猟免許(銃、わな)取得補助等</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 実施隊による捕獲活動の実施</p> <p style="padding-left: 20px;">実施隊による週一回の町内パトロール</p> <p>(2) 電気柵の普及、補助</p> <p>(3) 狩猟免許(銃、わな)取得補助等</p> <p>(4) サル捕獲用囲い罠の設置等</p>	<p>年間被害対策費合計 11,384 千円</p> <p>①R6農作物有害鳥獣駆除対策業務金4,285 千円</p> <p>②サルパトロール 2,050千円</p> <p>③電気柵等補助金 1,688千円</p> <p>④狩猟免許取得補助金 169千円</p> <p>⑤サル捕獲用囲い罠の設置等 3,192千円</p>
<p>3 個体数管理</p> <p style="padding-left: 20px;">個体数調整による目標捕獲数 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">有害鳥獣捕獲による想定捕獲 100 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の増設数 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の更新基数 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p style="padding-left: 20px;">個体数調整による目標捕獲数 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">有害鳥獣捕獲による想定捕獲 86 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の増設数 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の更新基数 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。</p> <p>(2)</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。</p>	<p>被害状況の確認時に遊休農地の刈り払いの呼びかけを実施した。</p>
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

丸森町

R6計画	R6実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画)</p> <p style="padding-left: 20px;">R6被害軽減目標値→ 0.07 ha</p> <p style="padding-left: 20px;">(自動入力)R5被害軽減目標値 0.10 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画)</p> <p style="padding-left: 20px;">R6被害軽減目標値→ 130 千円</p> <p style="padding-left: 20px;">(自動入力)R5被害軽減目標値 170 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p style="padding-left: 20px;">水稲、豆類、えんどう、きゅうり、大根</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積</p> <p style="padding-left: 20px;">0.10 ha</p> <p>(2) 金額</p> <p style="padding-left: 20px;">171 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p style="padding-left: 20px;">水稲、豆類、えんどう、きゅうり、大根</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 住民による自主防除対策への支援</p> <p>(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 住民による自主防除対策への支援</p> <p>(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 1,365 千円</p> <p>・電気柵設置に関する補助により、受益者負担の軽減が図られた。</p> <p>・鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施。</p>
<p>3 個体数管理</p> <p style="padding-left: 20px;">個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">有害鳥獣捕獲による想定捕獲 30 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の増設数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の更新基数 3 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p style="padding-left: 20px;">個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 60 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の増設数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の更新基数 3 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。</p> <p>(2)</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。</p>	<p>耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかけた。</p>
<p>5 その他</p> <p>南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。チラシの配布、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。</p>	<p>5 その他</p> <p>南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。チラシの配布、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。</p>	<p>広範囲を巡回するため、発信機の装着は場所を特定するのに有効である。サル群れを中心に追払いを実施し、実施隊員、パトロール員の連携が効果的に行われている。</p>

令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

仙台市

R6計画	R6実績	評価
<p><b>1 被害軽減目標</b></p> <p>(1)面積 0.11a未満 (2)金額 3.7千円未満 (3)作物 野菜(カボチャ、キュウリ、ダイコン、ナス) 果樹(カキ)等 (4)その他(人身被害・生活被害)</p> <p>生活被害や人身被害の未然防止を目指す。</p>	<p><b>1 被害軽減目標</b></p> <p>(1)面積 1.0a (2)金額 50千円 (3)作物 きゅうり、ネギ等 (4)その他(人身被害・生活被害)</p> <p>人身被害なし 生活被害あり</p>	<p>被害面積及び金額について、目標を達成することができなかった。</p>
<p><b>2 被害防除対策</b></p> <p>(1)日常的な啓発・注意喚起</p> <p>・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供 ・サルとの適切な接し方や被害防除対策について、市ホームページへの掲載や公共施設等への啓発チラシの配架等により周知啓発</p> <p>(2)出没情報を受けた際の対応</p> <p>・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防除対策の助言・指導 ・必要に応じて、花火による追い払いを実施 ・被害状況により、地域特性に応じた追い上げや箱わな等による捕獲を実施</p>	<p><b>2 被害防除対策</b></p> <p>(1)日常的な啓発・注意喚起</p> <p>・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供。 ・市ホームページや啓発チラシにより、サルとの適切な接し方や被害防止対策、農作物収穫後の残さ処理等について啓発。 ・啓発チラシを公共施設等へ配架。</p> <p>(2)出没情報を受けた際の対応</p> <p>・必要に応じて、花火による追い払いや、出没地域の周辺住民への被害防止対策の助言・指導を実施。 ・宮城総合支所管内、秋保総合支所管内において、箱わな等による捕獲を実施。また、秋保総合支所管内で大規模追い上げ・捕獲を実施。</p>	<p>年間被害対策費合計 7,789千円</p> <p>計画通り、啓発や注意喚起、出没情報を受けた際の対応が実施できた。</p>
<p><b>3 個体数管理</b></p> <p>有害鳥獣捕獲における想定捕獲数 82頭</p> <p>発信機装着の増設・更新数 10頭(GPS発信機装着の1頭を含む)</p> <p>(1)群れの位置情報の把握</p> <p>・電波発信機やGPS発信機装着により、群れの位置情報を把握</p> <p>(2)捕獲対策(人里に馴れ、山に戻らない群れへの対応)</p> <p>・箱わな設置や定期パトロールによる捕獲の実施 ・大型捕獲施設による多頭捕獲の実施(6基) ・地域特性に応じた追い上げ・捕獲の実施</p>	<p><b>3 個体数管理</b></p> <p>想定捕獲数 45頭</p> <p>発信機装着の増設・更新10頭(GPS発信機装着の1頭を含む)</p> <p>(1)群れの位置情報の把握</p> <p>・市内に生息する群れ15群のうち、10群に電波発信機を装着。</p> <p>(2)捕獲対策(人里に馴れ、山に戻らない群れへの対応)</p> <p>・箱わなによる捕獲 29頭 ・銃器による捕獲 6頭 ・大型捕獲施設による捕獲 9頭 ・その他 1頭</p>	<p>被害の防止における捕獲を行った。想定捕獲数を下回ったものの、群れ評価の悪い個体を優先して捕獲し、大型捕獲施設を活用する等、農作物被害低減を図っている。</p> <p>電波発信機の装着について目標数を達成できた。</p>
<p><b>4 生息環境管理</b></p> <p>・群れの位置情報を適切に把握し、地域特性に応じた追い上げや捕獲を実施 ・出没地域周辺の刈り払いや除草、電気柵設置等の推奨</p>	<p><b>4 生息環境管理</b></p> <p>・群れの位置情報の把握を随時行うとともに、市鳥獣被害対策実施隊が主体となり、追い上げや捕獲を実施。</p>	<p>計画どおり広報啓発及び追い上げ・捕獲等を実施。</p>
<p><b>5 その他</b></p>	<p><b>5 その他</b></p> <p>地域住民の方への聞き取り等、位置情報の把握に努めた。</p>	<p>令和6年度の目撃情報は無かったため、引き続き情報収集を図る。</p>

令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

大和町

R6計画	R6実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画)</p> <p style="padding-left: 40px;">R6被害軽減目標値→ 0.00 ha</p> <p style="padding-left: 40px;">(自動入力)R5被害軽減目標値 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画)</p> <p style="padding-left: 40px;">R6被害軽減目標値→ 0 千円</p> <p style="padding-left: 40px;">(自動入力)R5被害軽減目標値 0 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.00 ha</p> <p>(2) 金額 0 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>	<p>被害は確認されなかったものの、引き続きサル群れの動向を注視し、町民への情報提供等、自己防除に対する指導を行っていく。</p>
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵、防護柵の設置に対する補助</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵、防護柵の設置に対する補助</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 0 千円</p> <p style="padding-left: 40px;">被害なし</p>
<p>3 個体数管理</p> <p style="padding-left: 20px;">個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">有害鳥獣捕獲による想定捕獲 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の増設数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p style="padding-left: 20px;">個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">有害鳥獣捕獲による想定捕獲 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の増設数 0 頭</p> <p style="padding-left: 20px;">発信機装着の更新基数 0 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の除草の呼びかけ</p> <p>(2)</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の除草の呼びかけ</p>	<p>被害なし</p>
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

山元町

R6計画	R6実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 0.03 ha (自動入力)R5被害軽減目標値 0.03 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 100 千円 (自動入力)R5被害軽減目標値 108 千円</p> <p>(3) 作物 リンゴ、野菜</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.00 ha</p> <p>(2) 金額 0 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 行政区長を経由して、被害を受けた農家個々が追い払い用の花火により追い払いを実施</p> <p>(2) サルに対して餌付けしないようチラシ等の周知を実施。</p> <p>(3) 生ごみや未収穫農作物に適正処理する</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) サルに対して餌付けしないようチラシ等の周知を実施。</p> <p>(2) 生ごみや未収穫農作物に適正処理するよう農家へ周知。</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 千円</p> <p>住宅地での目撃情報もあり、場所に応じて追い払いの花火を配付した。</p> <p>チラシ、広報、現場確認での注意喚起を実施した。</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 10 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 頭</p> <p>発信機装着の増設数 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 頭</p> <p>発信機装着の増設数 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。</p> <p>(2)</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。</p>	<p>りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。</p>
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和6年度ニホンザル管理事業の実績と評価（市町村分）

加美町

R6計画	R6実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 0.37 ha (自動入力)R5被害軽減目標値 1.04 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R6被害軽減目標値→ 1,439 千円 (自動入力)R5被害軽減目標値 644 千円</p> <p>(3) 作物 リンゴ、野菜</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.56 ha</p> <p>(2) 金額 869 千円</p> <p>(3) 作物 果樹・野菜・その他</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵による畑への侵入防止。</p> <p>(2) 被害防除機材への導入助成。</p> <p>(3) 音花火による追払い。</p> <p>(4) 箱わな、銃器による捕獲、威嚇</p> <p>(5) サル用囲いわなによる捕獲</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵による畑への侵入防止</p> <p>(2) 被害防除機材の導入助成</p> <p>(3) 音花火による追払い</p> <p>(4) サル捕獲用囲いわなによる捕獲</p>	<p>年間被害対策費合計 15,792 千円 昨年より被害は減少しているものの、一つの群れが町場を中心に活動している。また、はぐれサルなどの被害もあり、音花火などで追払い等を実施しているが効果が薄いため、捕獲用囲いわなを利用し、捕獲中心の対策に努めていきます。</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 30 頭 発信機装着の増設数 0 頭 発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 28 頭 発信機装着の増設数 頭 発信機装着の更新基数 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 放置された果樹のもぎ取り処分の推進 耕作放棄地の刈払いの推進</p> <p>(2)</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 放置された果樹のもぎ取り処分の推進 (2) 耕作放棄地の刈払いの推進</p>	<p>放置された果樹の収穫及び耕作放棄地の刈払い(整備)を呼びかけた。</p>
<p>5 その他</p> <p>町HPでの捕獲事業の周知</p>	<p>5 その他</p> <p>(1) 町のHPでの捕獲事業の周知</p>	<p>町のHPなどをで支援対策事業などを掲載し、広く町民に周知した。</p>

令和8年度

ニホンザル管理事業実施計画書(県実施分)

令和7年8月

宮城県環境生活部自然保護課



令和8年度ニホンザル管理事業実施計画(案)

※赤字はR7計画からの変更箇所

R7計画	R8計画	備考
<p><b>1 被害防除対策</b></p> <p>(1) 被害防除に関する目標(県全体):各市町村の目標額を集計して算出 ※管理計画に基づく目標:長期的な低減を目指すため、最低でも前年度の被害額を下回るよう、各市町村の目標額について実現可能な助言等を行う。</p> <p>(2) 鳥獣被害防止総合支援交付金等による追い払い、捕獲及び研修会等の対策への補助。</p> <p>(3) 市町村における被害防止体制への支援、指導。</p>	<p><b>1 被害防除対策</b></p> <p>(1) 被害防除に関する目標(県全体):各市町村の目標額を集計して算出 ※管理計画に基づく目標:長期的な低減を目指すため、最低でも前年度の被害額を下回るよう、各市町村の目標額について実現可能な助言等を行う。</p> <p>(2) 鳥獣被害防止総合支援交付金等による追い払い、捕獲及び研修会等の対策への補助。</p> <p>(3) 市町村における被害防止体制への支援、指導。</p>	<p>農山漁村なりわい課</p> <p>農山漁村なりわい課</p> <p>農山漁村なりわい課</p>
<p><b>2 個体数管理</b></p> <p>(1) 鳥獣被害防止総合支援交付金等による捕獲わなの購入及び有害捕獲等経費、捕獲(狩猟、わな設置)に関する研修会開催補助。</p> <p>(2) 群れの再評価等 これまで収集された評価データのほか、新たに分裂・合流した群れ及び評価時期の古い群れの再評価を検討する。</p>	<p><b>2 個体数管理</b></p> <p>(1) 鳥獣被害防止総合支援交付金等による捕獲わなの購入及び有害捕獲等経費、捕獲(狩猟、わな設置)に関する研修会開催補助。</p> <p>(2) 群れの再評価等 これまで収集された評価データのほか、新たに分裂・合流した群れ及び評価時期の古い群れの再評価を検討する。</p>	<p>農山漁村なりわい課</p> <p>自然保護課</p>
<p><b>3 生息環境管理</b></p> <p>(1) 緩衝帯設置の推進 農作物被害防止対策に関する研修会の開催等により、農地周辺の環境整備を推進する。</p> <p>(2) 活用できる補助事業等の一覧表を整理し、ホームページや各種関連会議で情報提供を行うことで、農地周辺の未整備森林の解消を支援する。</p> <p>(3) モニタリング調査 イ 生息状況調査 現地調査及び地域住民、市町等の関係者からの聞き取りとGPS等電波発信機装着個体の追跡等により、県内に生息する群れの個体数及び遊動域の変化について、状況を把握する。 ロ 被害状況調査 GPS等電波発信機装着個体及び属する群れの行動追跡調査を実施し、遊動域の変化や利用環境の特性等について解析を行う。 ハ 捕獲状況調査 各市町村の捕獲個体データを収集し、状況を把握する。</p>	<p><b>3 生息環境管理</b></p> <p>(1) 緩衝帯設置の推進 農作物被害防止対策に関する研修会の開催等により、農地周辺の環境整備を推進する。</p> <p>(2) 活用できる補助事業等をホームページや各種関連会議で情報提供を行うことで、農地周辺の未整備森林の解消を支援する。</p> <p>(3) モニタリング調査 イ 生息状況調査 現地調査及び地域住民、市町等の関係者からの聞き取りとGPS等電波発信機装着個体の追跡等により、県内に生息する群れの個体数及び遊動域の変化について、状況を把握する。 ロ 被害状況調査 GPS等電波発信機装着個体及び属する群れの行動追跡調査を実施し、遊動域の変化や利用環境の特性等について解析を行う。 ハ 捕獲状況調査 各市町村の捕獲個体データを収集し、状況を把握する。</p>	<p>農山漁村なりわい課</p> <p>森林整備課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p>

R7計画	R8計画	備考
<p>4 その他</p> <p>(1) 事業を円滑に実施するため「鳥獣被害防止特措法」に基づき、市町村鳥獣被害防止計画の策定を支援する。 (計画作成済み市町村 サル対象15市町) ※ R6.4末時点</p> <p>(2) 農作物被害対策の指導を担う職員を育成し地域での対策を推進する。</p> <p>(3) 地方振興事務所単位の広域連携会議等において、被害状況や防除策等の情報交換、研修会等を実施し、被害防止を図る。</p> <p>(4) 管理計画区域市町に県の調査及び群れの評価データを提供し、被害防止計画の作成や、被害対策に係る指導に対し助言を行う。特に、多頭捕獲や全頭捕獲については、隣接市町村等との連携が必要なことから、広域的な取組の実施について積極的に支援していく。</p> <p>(5) 関係隣接県(山形及び福島県)と生息(遊動域)の状況、農林作物被害状況、捕獲状況、各種管理対策について情報交換を行い、管理事業の効果的な実施に向けて連携を図る。</p> <p>(6) 管理計画の趣旨や計画の改正内容について、市町の担当者に説明を行い、また、市町と協力して、鳥獣被害対策関連行事を通じた普及啓発を図り、安易な捕獲につながらないよう、追い上げ等諸対策の重要性の理解を高める。</p> <p>(7) 管理事業及び管理計画の見直しの検討等を行うため、次の会議を開催する。</p> <p>イ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会ニホンザル部会 管理計画の内容及び新たな指標に基づく関係市町の実施計画策定とその実績について分析・評価の見直し等を行う。</p> <p>ロ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会 ニホンザル部会で管理計画が見直された場合は、その内容について検討し、関係者の合意形成を行う。</p> <p>(8) 林床等の屋外で栽培される特用林産物の被害防除対策等について、随時情報提供を行う。</p>	<p>4 その他</p> <p>(1) 事業を円滑に実施するため「鳥獣被害防止特措法」に基づき、市町村鳥獣被害防止計画の策定を支援する。 (計画作成済み市町村 サル対象15市町) ※ R7.4末時点</p> <p>(2) 農作物被害対策の指導を担う職員を育成し地域での対策を推進する。</p> <p>(3) 地方振興事務所単位の広域連携会議等において、被害状況や防除策等の情報交換、研修会等を実施し、被害防止を図る。</p> <p>(4) 管理計画区域市町に県の調査及び群れの評価データを提供し、被害防止計画の作成や、被害対策に係る指導に対し助言を行う。特に、多頭捕獲や全頭捕獲については、隣接市町村等との連携が必要なことから、広域的な取組の実施について積極的に支援していく。</p> <p>(5) 関係隣接県(山形及び福島県)と生息(遊動域)の状況、農林作物被害状況、捕獲状況、各種管理対策について情報交換を行い、管理事業の効果的な実施に向けて連携を図る。</p> <p>(6) 管理計画の趣旨やR6に行った計画の改正内容について、市町の担当者に説明を行い、また、市町と協力して、鳥獣被害対策関連行事を通じた普及啓発を図り、安易な捕獲につながらないよう、追い上げ等諸対策の重要性の理解を高める。</p> <p>(7) 管理事業及び管理計画の見直しの検討等を行うため、次の会議を開催する。</p> <p>イ 管理計画の内容及び新たな指標に基づく関係市町の実施計画策定とその実績について分析・評価の見直し等を行う。</p> <p>ロ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会 ニホンザル部会で管理計画が見直された場合は、その内容について検討し、関係者の合意形成を行う。</p> <p>(8) 林床等の屋外で栽培される特用林産物の被害防除対策等について、随時情報提供を行う。</p>	<p>農山漁村なりわい課</p> <p>農山漁村なりわい課</p> <p>農山漁村なりわい課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p> <p>林業振興課</p>

令和7年度

ニホンザル管理事業実施計画書(市町村実施分)

令和7年8月

宮城県環境生活部自然保護課



令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

白石市

R6実績	R7計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 2.53 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 4,549 千円</p> <p>(3) 作物 稲、果樹、野菜、いも類</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 1.41 ha (自動入力)R6被害軽減目標値 1.45 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 2,562 千円 (自動入力)R6被害軽減目標値 2,633 千円</p> <p>(3) 作物 稲、果樹、野菜、いも類</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 銃器・花火による群れの追い上げ及び捕獲の実施</p> <p>(2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助</p> <p>(3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 銃器・花火による群れの追い上げ及び捕獲の実施</p> <p>(2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助</p> <p>(3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 7015 千円 捕獲事業:1,000千円 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会:5,861千円 電柵等への補助金:154千円</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 50 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 2 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 100 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 2 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>放任果樹の除去等、有害鳥獣の生息環境を整備</p> <p>山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>放任果樹の除去等、有害鳥獣の生息環境を整備</p> <p>山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進</p>	
<p>5 その他</p> <p>被害防除の研修会を開催し、自己防除の啓発を図る</p>	<p>5 その他</p> <p>被害防除の周知を行い、自己防除の啓発を図る</p>	

令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

角田市

R6実績	R7計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 0 千円</p> <p>(3) 作物 トウモロコシ、かぼちゃ、柿等</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 0.00 ha (自動入力)R6被害軽減目標値 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 0 千円 (自動入力)R6被害軽減目標値 0 千円</p> <p>(3) 作物 未成熟トウモロコシ、カボチャ、果樹類</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 機会を捉えエサとなるものを放置しないよう呼びかけた。</p> <p>(2) 7月初旬から翌年3月初旬まで、実施隊員による定期的パトロールを実施した。</p> <p>(3) 定期的パトロール時や出没时间に追い払い、捕獲を実施した。捕獲はなかった。</p> <p>(4) 被害相談等に際し、自宅の戸締りや同作業場に収穫作物を置かないことを指導、また電気柵設置等の被害対策を紹介</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 食べない野菜、果実等放置の防止を周知</p> <p>(2) 定期的パトロールの実施</p> <p>(3) 銃器による追い払い、捕獲の実施</p> <p>(4) 被害内容に応じた諸対策の提案</p>	<p>年間被害対策費合計 1,808 千円</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 0 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 5 頭</p> <p>発信機装着の増設数 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>実施隊員により、被害防止パトロールを実施した。</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 実施隊パトロール等による生息域の非拡大</p>	
<p>5 その他</p> <p>被害相談時に防止のための自己防止対策等を提案した。</p>	<p>5 その他</p> <p>(1) 住民の被害防止意識の啓発、向上</p>	

令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

蔵王町

R6実績	R7計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.80 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 1,228 千円</p> <p>(3) 作物 林檎、スイートコーン、白菜、長芋、デントコ</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 0.08 ha (自動入力)R6被害軽減目標値 0.08 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 988 千円 (自動入力)R6被害軽減目標値 149 千円</p> <p>(3) 作物 林檎、スイートコーン、白菜、長芋、デント コーン、トマト、南瓜、枝豆</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 銃器及び有害鳥獣駆逐用火火を併用した効果的な追払い、捕獲の実施。</p> <p>(2) 電気柵、耐用性隔障物の設置に対する補助を実施。</p> <p>(3) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 銃器及び有害鳥獣駆逐用火火を併用した効果的な追払い、捕獲の実施。</p> <p>(2) サルに対し有効な電気柵、耐用性隔障物の設置に対する補助の実施。</p> <p>(3) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 10,137 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵王町農作物有害鳥獣対策協議会町補助金 7,750千円</li> <li>・野生鳥獣被害防止施設(電気柵等)設置事業補助金 1,710千円</li> <li>・蔵王町狩猟免許所得促進事業補助金 677千円</li> </ul> <p>飼料作物畑周囲への設置状況は高く、効果はあるとの報告を受けている。 侵入防止対策の強化等を指導しているが、電気柵の管理が難しく、雑草が電気柵へ接触し漏電している箇所から侵入され被害が出ていることも多く、改善の余地があるものと推測される。</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 11 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 2 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 20 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 2 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>目撃や被害報告があった農家に対し、サルに有効な防除対策を実施するよう指導し、森林等から農地へ出没し難い環境づくりに努める。</p>	
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p> <p>引き続き南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会と連携して必要な対策を講じる。</p>	

令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

七ヶ宿町

R6実績		R7計画		備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標		
(1) 面積(下段前年度実績)	0.75 ha	(1) 面積(下段前年度計画)		
		R7被害軽減目標値→	0.37 ha	
		(自動入力)R6被害軽減目標値	0.24 ha	
(2) 金額(下段前年度実績)	554 千円	(2) 金額(下段前年度計画)		
		R7被害軽減目標値→	450 千円	
		(自動入力)R6被害軽減目標値	263 千円	
(3) 作物		(3) 作物		
稲・飼料作物・野菜		稲・飼料作物・野菜		
(4) その他		(4) その他		
2 被害防除対策		2 被害防除対策		年間被害対策費合計 14217 千円 電気柵等の設置を推奨し、管理や見回りに についても指導を継続して行う。また町単独で の電気柵等の購入に係る4/5の補助を行う。 なお、常時追払い活動を実施し、ニホンザル との境界を明確にする。
(1) 電気柵等設置の推奨		(1) 電気柵設置の継続推奨		
(2) 追払いの実施		(2) 追払い・捕獲の実施		
(3)		(3)		
(4)		(4)		
3 個体数管理		3 個体数管理		
個体数調整による目標捕獲数	0 頭	個体数調整による目標捕獲数	0 頭	
有害鳥獣捕獲による想定捕獲	36 頭	有害鳥獣捕獲による想定捕獲	200 頭	
発信機装着の増設数	2 頭	発信機装着の増設数	3 頭	
発信機装着の更新基数	0 頭	発信機装着の更新基数	0 頭	
4 生息環境管理		4 生息環境管理		行政区長や広報誌を活用し、周知を図って いく。
		農作物残渣の除去 耕作放棄地の軽減		
5 その他		5 その他		南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会に参加 し、隣接する自治体等と情報共有を図り、効 果的な被害対策を図っていく。
		南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会との 広域的な被害対策の実施		

令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

川崎町

R6実績	R7計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.68 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 1,024 千円</p> <p>(3) 作物 稲、野菜、いも類</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 0.25 ha (自動入力)R6被害軽減目標値 0.25 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 309 千円 (自動入力)R6被害軽減目標値 309 千円</p> <p>(3) 作物 稲、野菜、いも類</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 実施隊による捕獲活動の実施 実施隊による週一回の町内パトロール</p> <p>(2) 電気柵の普及、補助</p> <p>(3) 狩猟免許(銃、わな)取得補助等</p> <p>(4) サル捕獲用囲い罠の設置等</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 実施隊による捕獲活動の実施</p> <p>(2) 電気柵等の普及、補助</p> <p>(3) 実施隊による週一回の町内パトロール</p> <p>(4) 狩猟免許(銃、わな)取得補助等</p>	<p>年間被害対策費合計 千円</p> <p>①R7農作物有害鳥獣駆除対策業務金4,410千円</p> <p>②鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業費補助金960千円</p> <p>③電気柵等補助金 3,800千円(クマ、サル、イノシシ含む)</p> <p>④狩猟免許取得補助金 405千円</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 86 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 120 頭</p> <p>発信機装着の増設数 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。</p>	
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

丸森町

R6実績	R7計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.10 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 171 千円</p> <p>(3) 作物  水稻、豆類、えんどう、きゅうり、大根</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画)  R7被害軽減目標値→ 0.07 ha  (自動入力)R6被害軽減目標値 0.07 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画)  R7被害軽減目標値→ 130 千円  (自動入力)R6被害軽減目標値 130 千円</p> <p>(3) 作物  水稻、豆類、えんどう、きゅうり、大根</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 住民による自主防除対策への支援</p> <p>(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 住民による自主防除対策への支援</p> <p>(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 1,575 千円</p> <p>・電気柵設置に関する補助</p> <p>・鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 60 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 3 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 50 頭</p> <p>発信機装着の増設数 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 3 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。</p>	
<p>5 その他</p> <p>南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。チラシの配付、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。</p>	<p>5 その他</p> <p>南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。チラシの配付、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。</p>	

令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

仙台市

R6実績	R7計画	備考
<p><b>1 被害軽減目標</b></p> <p>(1)面積 1.0a                      (2)金額 50千円                      (3)作物 きゅうり、ネギ等                      (4)その他(人身被害・生活被害)                      人身被害なし                      生活被害あり</p>	<p><b>1 被害軽減目標</b></p> <p>(1)面積 0.3a未満                      (2)金額 4.2千円未満                      (3)作物 かぼちゃ、ニンジン等                      (4)その他(人身被害・生活被害)                      生活被害や人身被害の未然防止を目指す。</p>	<p>仙台市鳥獣被害防止計画(令和5年度策定)における被害軽減目標(令和8年度)の達成を図る。</p>
<p><b>2 被害防除対策</b></p> <p>(1)日常的な啓発・注意喚起                      ・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供。                      ・市ホームページや啓発チラシにより、サルとの適切な接し方や被害防止対策、農作物収穫後の残さ処理等について啓発。                      ・啓発チラシを公共施設等へ配架。</p> <p>(2)出没情報を受けた際の対応                      ・必要に応じて、花火による追い払いや、出没地域の周辺住民への被害防止対策の助言・指導を実施。                      ・宮城総合支所管内、秋保総合支所管内において、箱わな等による捕獲を実施。また、秋保総合支所管内で大規模追い上げ・捕獲を実施。</p>	<p><b>2 被害防除対策</b></p> <p>(1)日常的な啓発・注意喚起                      ・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供                      ・サルとの適切な接し方や被害防除対策について、市ホームページへの掲載や公共施設等への啓発チラシの配架等により周知啓発</p> <p>(2)出没情報を受けた際の対応                      ・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防除対策の助言・指導                      ・必要に応じて、花火による追い払いを実施                      ・宮城県ニホンザル管理計画の評価レベルに対する対策に基づき、被害防止対策を講ずると共に、被害状況により、地域特性に応じた追い上げや箱わな等による捕獲を実施</p>	<p>年間被害対策費合計 7,934千円</p>
<p><b>3 個体数管理</b></p> <p>想定捕獲数 45頭                      発信機装着の増設・更新数 10頭(GPS発信機装着の1頭を含む)</p> <p>(1)群れの位置情報の把握                      ・市内に生息する群れ15群のうち、10群に電波発信機を装着。</p> <p>(2)捕獲対策(人里に馴れ、山に戻らない群れへの対応)                      ・箱わなによる捕獲 29頭                      ・銃器による捕獲 6頭                      ・大型捕獲施設による捕獲 9頭                      ・その他 1頭</p>	<p>(3)群れの位置情報の把握                      ・電波発信機やGPS発信機装着により、群れの位置情報を把握                      発信機装着の増設・更新</p> <p>(4)捕獲対策(人里に馴れ、山に戻らない群れへの対応)                      ・箱わな設置や定期パトロールによる捕獲の実施                      ・大型捕獲施設による多頭捕獲の実施(6基)</p> <p>・宮城県ニホンザル管理計画の評価レベルに対する対策に基づき、被害防止対策を講ずると共に、地域特性に応じた追い上げ・捕獲の実施</p> <p>被害防止のための想定捕獲数 104頭</p>	
<p><b>4 生息環境管理</b></p> <p>・群れの位置情報の把握を随時行うとともに、市鳥獣被害対策実施隊が主体となり、追い上げや捕獲を実施。</p>	<p><b>3 生息環境管理</b></p> <p>・群れの位置情報を適切に把握し、地域特性に応じた追い上げや捕獲を実施                      ・出没地域周辺の刈り払いや除草、電気柵設置等の推奨</p>	
<p><b>5 その他</b></p> <p>地域住民の方への聞き取り等、位置情報の把握に努めた。</p>	<p><b>5 その他</b></p> <p>・生息域が不明な「姉滝不明群」について、位置情報等を調査</p>	

令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

大和町

R6実績	R7計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 0 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 0.00 ha (自動入力)R6被害軽減目標値 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 0 千円 (自動入力)R6被害軽減目標値 0 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵、防護柵の設置に対する補助</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵等の設置に対する補助</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 0 千円</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 0 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 0 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 0 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の除草の呼びかけ</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>耕作放棄地の除草の呼びかけ</p>	
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

山元町

R6実績	R7計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 0 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 0.00 ha (自動入力)R6被害軽減目標値 0.03 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 0 千円 (自動入力)R6被害軽減目標値 100 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) サルに対して餌付けしないようチラシ等の周知を実施。</p> <p>(2) 生ごみや未収穫農作物に適正処理するよう農家へ周知。</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) サルに対して餌付けしないようチラシ等の周知を実施。</p> <p>(2) 生ごみや未収穫農作物に適正処理するよう農家へ周知。</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	年間被害対策費合計 千円
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 0 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲 頭</p> <p>発信機装着の増設数 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。</p>	
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和7年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

加美町

R6実績	R7計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.56 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 869 千円</p> <p>(3) 作物 果樹・野菜・その他</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 0.53 ha (自動入力)R6被害軽減目標値 0.37 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R7被害軽減目標値→ 825 千円 (自動入力)R6被害軽減目標値 1,439 千円</p> <p>(3) 作物 果樹・野菜・その他</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵による畑への侵入防止</p> <p>(2) 被害防除機材の導入助成</p> <p>(3) 音花火による追い払い</p> <p>(4) サル捕獲用囲いわなによる捕獲</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵による畑への侵入防止</p> <p>(2) 被害防除機材の導入助成</p> <p>(3) 音花火による追い払い</p> <p>(4) サル捕獲用囲いわなによる捕獲</p>	<p>年間被害対策費合計 25,574 千円 加美町鳥獣被害防止対策協議会助成事業を活用し、対策に努める。</p>
<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 28 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 0 頭</p>	<p>3 個体数管理</p> <p>個体数調整による目標捕獲数 0 頭</p> <p>有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 10 頭</p> <p>発信機装着の増設数 0 頭</p> <p>発信機装着の更新基数 0 頭</p>	
<p>4 生息環境管理</p> <p>放置された果樹のもぎ取り処分の推進</p> <p>耕作放棄地の刈払いの推進</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>放置された果樹のもぎ取り処分の推進</p> <p>耕作放棄地の刈払いの推進</p>	<p>放置された果樹の収穫及び耕作放棄地の刈払い(整備)を呼びかける。</p>
<p>5 その他</p> <p>町のHPでの捕獲事業の周知</p>	<p>5 その他</p> <p>町のHPでの捕獲事業の周知</p>	<p>町のHPなどをで支援対策事業などを掲載し、広く町民に周知する。</p>